

平成二十一年三月十日受領  
答弁第一七三号

内閣衆質一七一第一七三号

平成二十一年三月十日

内閣総理大臣 麻生 太郎

衆議院議長 河野 洋平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出韓国の一〇〇八年度版国防白書における竹島の記述についての政府の対応に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出韓国の一〇〇八年度版国防白書における竹島の記述についての政府の対応に関する質問に対する答弁書

一から四までについて

大韓民国政府との個別のやり取りの詳細については明らかにすることは差し控えたいが、御指摘の白書の竹島に関する記述は、竹島の領有権に関する我が国の立場に照らし受け入れられるものではないことから、同国政府に対し、我が国の立場を申し入れており、対外的な説明についても、適切に対応することとしている。

五から七までについて

相手国との関係もあり、外交上の個別のやり取りの詳細等について明らかにすることを差し控えているものもあるが、政府としては、大韓民国に対し累次にわたり我が国の立場を申し入れてきている旨対外的に説明してきており、御指摘のような方針はない。